

4 柱軸工法で組立するので、小組立・中組立工程がない。大組立のみである。

柱軸工法を使うので、**大組立のみとなり、クレーン使用回数も少なくなる。**

◎従来工法の小組立工程なし

コラム短管、ダイアフラム、裏当金等でサイコロを作成する小組立工程なし

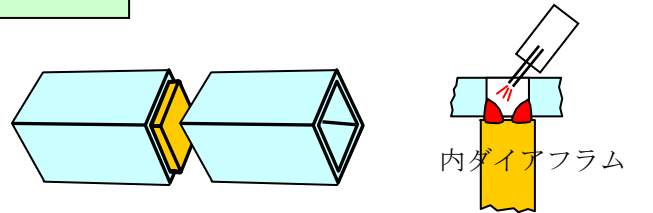
◎ 中組立工程なし

小組立工程で作成したサイコロと梁ブラケット、裏当金等で仕口部を作成する中組立工程なし

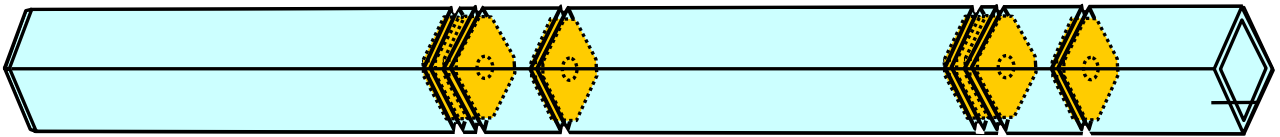
◎ スロット工法の場合（小・中組立工程なし）

① 柱軸組立溶接（ダイアフラム取付）

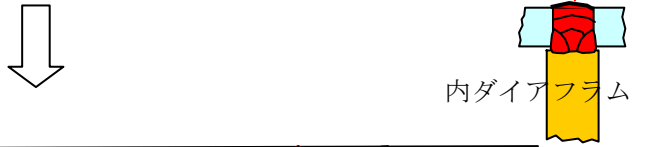
1次加工店で、コラムシャフトを切断した後、開先加工なしの状態を実施。



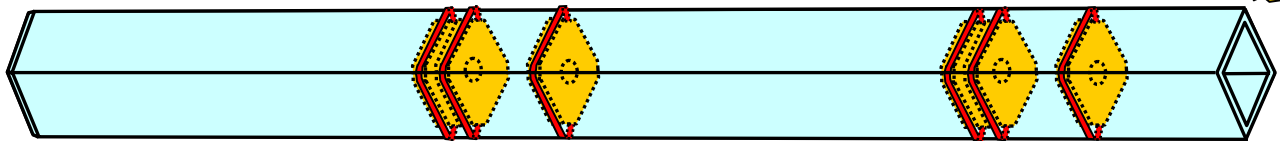
内ダイアフラム



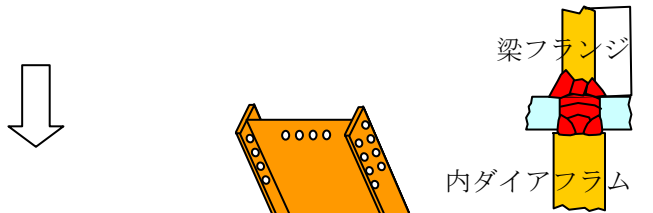
② 全周スロット溶接



内ダイアフラム

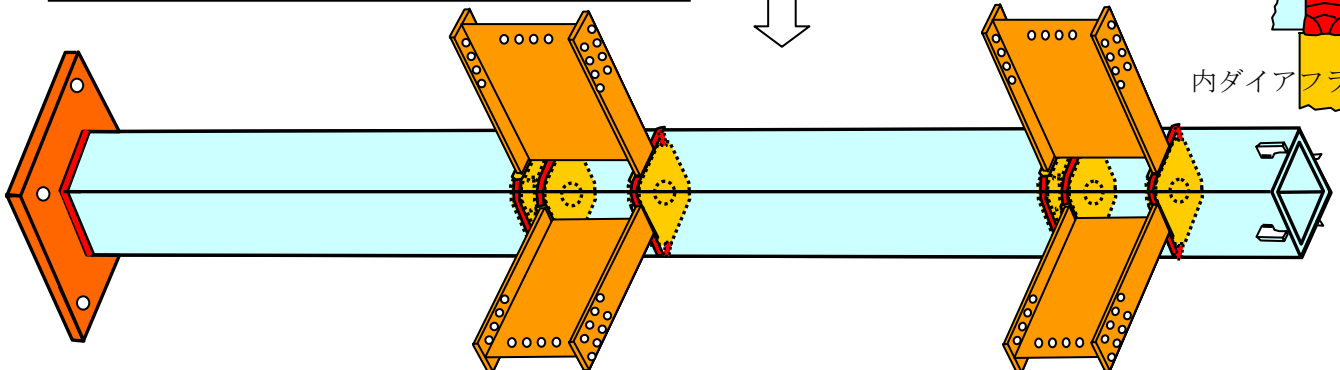


③ ブラケット等取付けて完成（1節）

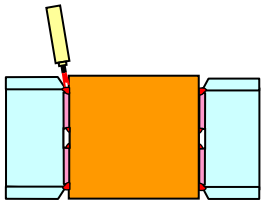


梁フランジ

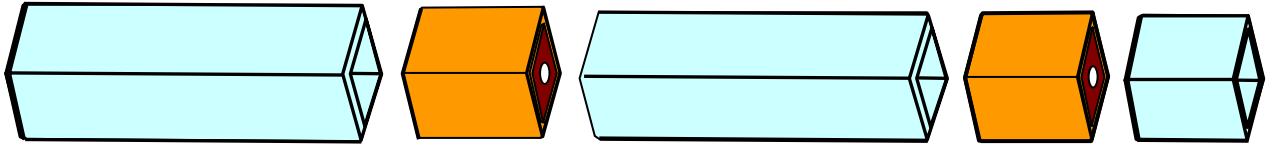
内ダイアフラム



◎ 一体化工法の場合（小・中組立工程なし）

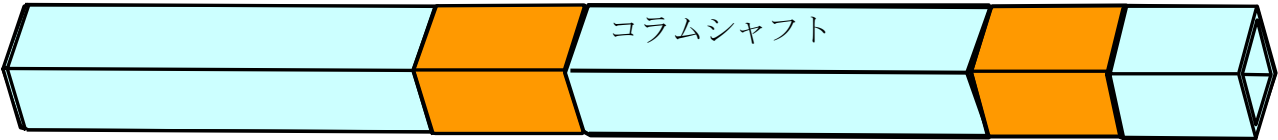
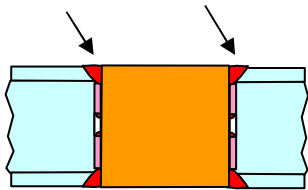
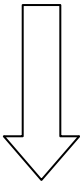


① 一体化サイコロとコラムシャフトの組立溶接



一体化サイコロ

② 本溶接



③ ブラケット等取付けて柱完成（一節）

